

第4回議会改革検討協議会 議事録（要点筆記）

【日 時】令和元年11月18日(月)午後1時30分

【委 員】溝口委員長、林副委員長、貫野委員、谷野委員、中村委員、村田委員
森下委員、池辺議長

【職 員】松下事務局長、丸山次長、日出山次長補佐、森杉係長

〔協議事項〕

1 今期の取組内容の検討について

別紙資料について、内容を確認し、取扱い等について検討を行う。

- ・「議会基本条例の検証と追記」
取組課題とする。
- ・「議会BCPの検証と訓練」
議運で議論されているので調整が必要であるが、取組課題とする。
- ・「小中学生の子ども議会」
学校・教育委員会との調整が必要であるが、検討課題として継続して残し、高校生への主権者教育も含めて取組課題とする。
- ・「外部からのサポート体制」
研究を進める必要があるが、保留とし、現時点では取組課題に入れない。
- ・「議会事務局の独立化」
先進事例も含めて検証する。BCPの課題もセットで、取組課題とする。
- ・「委員会審議の市役所テレビでの放映」
有線放送は費用負担が大きく、ネット中継は課題がある。検証すべき内容であるが、費用面の課題等もあり、所管としては議運になる。すぐには難しいが検証すべき課題ということを確認する。
- ・「議運、全協の会議録ネット公開」
検証すべき内容ではあるが、議運の所管になるということを確認する。
- ・「政務活動費の外部チェック」
今の方法で問題があるわけではないので、保留とし、取組課題にしない。
- ・「土日議会の開催」
効果に疑問があり、合意に至らず。提案会派が議運で提起してみたらどうか。
- ・「行政視察のあり方の変更」
合意に至らず、取組課題としない。
- ・「傍聴席のパソコン等の持ち込み」
提案会派が議運で提起してみたらどうか。
- ・「議会だより、意見交換会の充実」

- 引き続き広報広聴委員会で議論してもらうことを確認する。
- ・「議会傍聴よびかけ隊の充実、住民アンケートの実施」
広報広聴委員会で検討してもらうことを確認する。
 - ・「住民モニター制度、選挙公報の議会ホームページへの掲載」
広報広聴委員会で検討してもらうことを確認する。
 - ・「議会活動の全般の第三者、市民評価」
検証すべき課題であるが保留とし、現時点では取組課題に入れない。

上記のうち本協議会で検討する課題について、2班に分けて次回の会議までに、課題などを持ち寄れるようにする。

- 「議会BCPの検証と訓練」「議会事務局の独立化」
A班：溝口委員長、貫野委員、森下委員
- 「議会基本条例の検証と追記」「小中学生子ども議会・高校生への主権者教育」
B班：林副委員長、中村委員、村田委員、谷野委員

- ・次回会議日程 1月28日（火） 午前10時